

# 予算決算常任委員会記録

令和8年3月12日

令和8年3月13日

令和8年3月23日

大 治 町 議 会

予算決算常任委員会  
(総務建設分科会)

令和8年3月12日

大治町議会 予算決算常任委員会記録（総務建設分科会）

|                    |   |
|--------------------|---|
| 招集年月日              | 令和 8 年 3 月 1 2 日  |
| 招 集 場 所            | 大治町役場 第 1 委員会室  |
| 開 会                | 3 月 1 2 日 午前 1 0 時 0 7 分（第 1 日）   |
| 出席委員               | 2 番：八神太紀                      4 番：後藤田麻美子                      7 番：三輪明広<br>8 番：若山照洋                      11 番：吉原経夫   |
| 欠席委員               | な し   |
| 委員外議員              | 1 番：池田耕介                      3 番：手嶋いずみ                      6 番：鈴木 満<br>9 番：松本英隆                      12 番：林 哲秀  |
| 会議事件説明のため出席した者の職氏名 | 町長：鈴木康友                      教育長：梶浦寿男<br>総務部長：安井慎一                      建設部長：三輪恒裕<br>総務部次長兼税務課長：加藤 謹<br>建設部雨水対策監兼都市整備課長：済田茂夫<br>総務課長：吉田美穂                      財政課長：富田伸司<br>防災危機管理課長：山田繁樹                      企画政策課長：水野 学<br>収納課長：加藤真二<br>下水道課長：後藤丈顕                      都市整備課主幹：八神幸夫<br>産業環境課長：伊藤高雄<br>会計管理者兼会計室長：石塚秀樹 |
| 職務のため出席した者の職氏名     | 議会事務局長：横井宗宣<br>係長：櫛田初代  |
| 付託事件               | 議案第 2 号 令和 7 年度大治町一般会計補正予算（第 7 号）<br>議案第 4 号 令和 8 年度大治町一般会計予算<br>議案第 6 号 令和 8 年度大治町土地取得特別会計予算<br>議案第 9 号 令和 8 年度大治町下水道事業会計予算  |

令和8年3月大治町議会定例会議事日程  
予算決算常任委員会（総務建設分科会）審査日程

（第1日）

令和8年3月12日（木）午前10時07分開会

1 開会宣告

2 審査日程の報告

日程第1 議案第2号 令和7年度大治町一般会計補正予算（第7号）

日程第2 議案第4号 令和8年度大治町一般会計予算

日程第3 議案第6号 令和8年度大治町土地取得特別会計予算

日程第4 議案第9号 令和8年度大治町下水道事業会計予算

~~~~~ ○ ~~~~~  
午前10時07分 開会

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

ただいまの出席委員は5人です。定足数に達していますので、ただいまから予算決算常任委員会総務建設分科会を開会します。

本分科会が担当する案件について、お手元に配付の日程のとおり審査を行ってまいります。

これから本日の会議に入ります。

なお、分科会におきましては討論・採決は行わず、質疑のみを行いますので質疑は簡潔にお願いいたします。

議案の討論・採決は予算決算常任委員会全体会、また本会議にて行います。

日程第1、議案第2号令和7年度大治町一般会計補正予算（第7号）を議題とします。議場で提案説明がありましたので、直ちに質疑に入ります。

質疑のある方どうぞ。

吉原委員。

◎吉原 経夫委員

20 ページ、21 ページをお願いいたします。広報おおはる音訳作成業務委託料でございますが、これ何か不用になったとかいう説明をいただいたんですが、議案説明の中で音訳はきちっとできているというか、どういう形でこれ今までと変わってどういう形でこれからやるように変わったんでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

広報おおはるの音訳作成業務委託料でございますけれども、こちらのエフエムななみの番組「聴く自治体広報」ということで、音訳データの作成業務を委託する経費でございます。以前は無償ボランティアの方に音訳をしていただいたところでございますが、御都合により令和7年度の当初予算作成時に令和7年12月で業務ができなくなるというふうな申し出がございまして、令和8年の1月から今年の1月から3月までの3カ月分の業務について当初予算で計上をさせていただいておりました。その後こちらのほうもいろいろボランティアで音訳をやっていただける方を探したんですけれどもなかなか見つからないということで、こちらの予算計上しとったところにつきましては、エフエムななみのほう番組つくっていただいておりますケーブルテレビのほうの方を依頼しようということで考えとったんですけれども、そういった中で、ここの第1委員会室の音訳設備と会計年度任用職員さんを活用することで、この予算が不用になったということで、業務委託料の全額を減額したものでございます。以上です。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

他にありますか。

吉原委員。

◎吉原 経夫委員

ということは、音訳してエフエムななみに流すことは、支障なく続けられるということでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

そのとおりでございます。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

他にありますか。

吉原委員。

◎吉原 経夫委員

ちょっと議題がちょっとになるかもしれませんが、蟹江町なんかだと「広報かにえ」を音訳したのをCDとかでそういうので配ってるとか、そういうこともあります。エフエムななみでやるだけでなく、もう少しですねCDなり町のホームページなりとか、そういうことも考えていくようなね、考えはないでしょうか。

ちょっと議題外だけど議題外だけど。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時12分 休憩

午前10時12分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

ほかにありますか。

吉原委員。

◎吉原 経夫委員

20、21 で宿直業務委託料でございます。これ当初 1021 万 1000 円。ただ入札を見たら税抜きで 800 万 1250 円。ちょっと税抜きか税込みか分かりませんが、落札価格が 588 万円というのが出ております。結局、税込みで教えてほしいんですが、落札された業者さんは幾らで落札したのか。また、この 2 人から 1 人に変えることによって幾らになったのか。ちょっとその数字を教えてください。

◎総務課長 吉田 美穂

宿直業務につきましては契約金額 646 万 8000 円ということでございます。ちょっと 2 名を 1 名にしたことによるちょっと減額とかの資料をちょっと今持ち合わせておりま

せんでまたちょっとそのあたりは、改めて御報告させていただきます。

◎吉原 経夫委員

646万8000円で落札されて、とにかく仕様書、委託の仕様書を変えたんですね。入札時と。新たに契約したわけだから、契約金額は税込みで分かっているはずですが。

◎総務課長 吉田 美穂

当初から1名で入札を行っておりますので、予算につきましては2名で計上させていただいておりましたが、入札前に1名とすることで入札のほうを行いました。ですのでこの金額は1名の金額という形で。

◎吉原 経夫委員

当初予算で2人で組んでいて2021万1000円。1人で予定価格税抜きが800万1200円税込みだともっと880万ぐらいになるのかな。1人減らしてそれだけしか減らない。予定だから、予算を超えてはできないから、当初1021万1000円というのは、予算が令和7年度予算出ているんですよ。予定価格というのは入札したら落札したら出るんですよ。だから120万ぐらいしか減少が見込めなかったと。仕様を変えることによって。ひとつその積算はどうなっていますか。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時15分 休憩

午前10時16分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

はい、総務課長。

◎総務課長 吉田 美穂

予定価格から下がったことにつきましては執行残に入札による執行残によるものでございます。またですね当初予算で計上していた2人分の予算につきましては、業務仕様書を見直しまして、2人を1人にしたことによりまして1人にかかる業務量もある程度あるということで、そのような結果でこのような契約金額となっております。以上です。

◎吉原 経夫委員

仕様書を1人用でつくったわけですね。ちょっと入札、落札結果を見たんですが、ちょっと税抜きか税込みか表示なかったんですが、落札された方は588万円、一番高い方が1590万480円と。3倍近いと。やっぱり物品の購入とか工事とか見てもそんなに3倍近い差が出ることはないんですよ。大体、工事なんか近いですし、物品購入なんかも近いし少なくとも見ていくと2倍以内おさまるとか、仕様1人でやる業務の仕様で

すね。だしサポート体制もあるんですが、そこら辺きちっと落とし込んだ仕様書をつくられたのかどうか。入札に当たってですね。じゃないと、ちょっと落札結果見ると差があり過ぎる。アバウトなのをつくると、やっぱりそれぞれ業者さんによってどこまでやるっていうのが変わってくるんで、そこら辺はどうでしょう。

◎総務課長 吉田 美穂

仕様につきましては十分配慮した上で仕様のほうを設計しております。あくまでも入札による結果でございます。以上です。

◎吉原 経夫委員

その仕様書の中に、いろんなこういう宿直業務委託の仕様書、ネット上に出ているのを見ていると仮眠時間を決められてるところがある。1人でやっているところですね。あと3時間から4時間の休憩時間をとってくださいとか、いろいろ規定、仕様書にうたい込んでるんですよ。大治のその仕様書にはどのように仮眠とか休憩時間、落とし込んでるんでしょうか。

◎総務課長 吉田 美穂

当町の仕様書につきましては、おおむね24時から翌5時におきましては、業務に支障のない限りにおいて仮眠休憩をとることができるというふうに記載をしております。

◎吉原 経夫委員

あと、やはりですね、ほとんど人件費に関わるものなんで、安く委託すると最低賃金法とか労働基準法とかそういうところに触れる可能性もあるということで、仕様書の中にそういう法に触れる行為があった場合は契約解除するとか、そういう仕様書をつくられているところもあるんですよ。大治町はそういう点ですね、落とし込んでるんでしょうか。

◎総務課長 吉田 美穂

現在ですね労働基準監督署と受託事業者にですね、きちっと確認をしているところでございますので、確認ができ次第御報告のほうさせていただきます。

◎吉原 経夫委員

ですから……

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時20分 休憩

午前10時20分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

総務課長。

◎総務課長 吉田 美穂

済みません。委員のおっしゃる規定につきましては仕様書のほうには書いておりませんので、現在確認をしているところという御理解でよろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

やはり人件費が中心の事業委託の場合は、特に安くなればいいというもんじゃないんで、これは仕様書しっかりつくっていただきたいと。物品購入とか多分工事とかは大体同じような額が出てくるんでいいんですが、特にこういう場合は、なるんで、ちょっとそれは来年度に向けて少し検討してください。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

他にありますか。

吉原委員。

◎吉原 経夫委員

14 ページ 15 ページの企業版ふるさと納税寄附金でございます。ちょっとコンサルティング会社さんではなくて、これは企画政策課が中心になって回ってきたと。回って集められたということですが、ちょっと業者さんとどのように接触されたのか。例えばスポーツ課ですと日常的に会えたり連絡とれるんですが、ちょっとどのような形で相手さんと接触されたんでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

はい、私がですねいろいろな企業さんにお声掛けをして面会をさせていただいて、そういった中で企業版ふるさと納税の協力について依頼をしてきたと。そういったものになります。以上です。

◎吉原 経夫委員

企業版ふるさと納税の場合、本社が大治町にあるものはできないと。本社を大治町外、といっても全く縁のないところに職員の方が営業かけるのは難しいので、大治町の事業をやられている方とか、大治町内に工場や事務所があって本社が別にあるとか、いうところしかやってないと思うんですが、大体、今まで何社ぐらい当たられたんでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

正確な数字はちょっと今把握はここではできないんですけれども、複数社ということでもよろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

複数社といっても2社でも複数社ですし100社でも複数社なんですよ。だから、2社とか3社でしたら、ほとんど大きな契約をしてもらえそうなところ、そこに行く。じゃないかなと思うんですよ。満遍なく回っているというならですね公平性になるんですが、やっぱりもらえそうなところ当たるとしたら、大きな事業をやられているところ。

これからもまたやっていただけるようなところになると思うんですよ。それがいけないと言ってるわけじゃないんですよ。大体どれぐらい大ざっぱでも回られたんですか。

◎企画政策課長 水野 学

5社以上10社未満といったところですよ。以上です。

◎吉原 経夫委員

その中で、大治町に工場なり事務所があるのは何件で、契約を大治町と契約をしているのは何社ぐらいでしょうか。大体でいいです。

◎企画政策課長 水野 学

済みません。正確な資料を持ち合わせておりませんので、少し、お答えしかねることになります。よろしくお願いします。

◎吉原 経夫委員

あとですね、特に、契約をもらっているところからいただく場合なんですけど、やはり完了検査の直前というのは少しどうなのかなと。その会社がこの月で決算年度のこともあるからこのときまでと言われれば別でしょうけど、やはりちょっとそこら辺考えていただきたいんです。今回、この企業版200万円に関しては、もう急いで会社としてもらっていただきたいと言われたんでしょうか。完了検査までちょっと待って、完了検査まで終わってからにしてくれとね。それがきかなかったんでしょうか。それとも言わなかったんでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

まずは、企業版ふるさと納税といったところの制度においてですね、寄附の見返りとして経済的利益を供与すること、それから寄附を理由に契約や入札優遇することといったところが明確に禁止されております。御指摘の事例の法人につきましては本町の今回寄附を充当するような事業とは別事業の受注者であり、その事業の完了検査前に当該寄附を受領したということが問題であるというふうに委員はおっしゃるんですけども、当該寄附はですね、契約条件とは一切無関係であるということと、契約締結は寄附申し出以前適正な手続を経て行われていること。それから寄附受け付け部署と検査担当部署は組織上分離されております。検査は契約図書とそれから客観的基準に基づき厳正に実施されることっていう、そういうことからですね、寄附が契約の履行確認や検査結果に影響を及ぼすということはないというふうに思っております。

本町としてはですね、検査の独立性の確保とか、寄附の契約手続の明確な分離とかをですね徹底して、透明性の確保に万全を期しているところがございますので、今後ともですね、制度の趣旨にのっとり、公正性透明性を確保しながら適正に運用していくと、そういうことでございますのでよろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

契約時に関しては当然寄附を前提としないし何もないと思うんですが、完了検査、完

了検査の重要性というのは、企画政策課長も御存じだと思います。部署が変わっているといいいながらも大治町小きなところなんで、そこら辺は今回伝わったかどうか分かりませんが伝わることもある。名古屋市とか愛知県のように大きなところは違う部署がやれば何も問題がないと思うんですが、特に、今回、町長が肝いりで企業版ふるさと納税や、寄附金を集めている。今までほとんど成果が上がっていないという中で、とにかく町長やっぱりやりたいというのは気持ちは分かりますが、やはり今回は仕方ないにしても次回以降ですね、さすがに契約業者で工事をやってる場合は終わってから、完了検査終わってからのいただくというような内規というか、そういうのは決めていく考えは、町長ないでしょうか。もらう時期だと思うんだけど、町長に聞いています。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時29分 休憩

午前10時29分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

総務部長。

◎総務部長 安井 慎一

先ほど企画政策課長が申したとおり、国の通知でも現時点で契約があるものについて問題ないということをお答えしていますので、吉原委員の考えを一方的にお示しされて、違った方向で回答を求めるようなそんな流れで私どもちょっと答弁しづらいと思いますので、企画政策課長のお伝えした内容をよく心に落としただいて、発言いただけるとありがたいと思います。

◎吉原 経夫委員

方針、企画政策課長に言われましたが、一つ言い忘れていたことがあると思う。何事も疑義がないようにと。疑いが持たれないようにと国が言っています。だから今回もう終わっちゃったことだから、もうねえ、返すってことできないと思いますが、次回以降、もらう時期をちょっと考えてほしいと。今回は前ですが次回以降はちょっともらう時期。だってもう、時期を少しねえ、終わってからもらえばいいだけで、普通工事だって1年かからないんだし、それは国も疑義が持たれないといっているんで。疑義が持たれること自体やっぱり問題となるだろうし、これが大きく、ほとんど穴がないかもしれませんがどんどん広がっていく可能性もあるわけですよ。ですから、ならないように、そういう内規なりきちっと決めてやっていかないと、来年度からはコンサルティング会社がやりますから成果をすぐ出したいんで、そこら辺もどんどん町の契約業者当たっていく。

なると思うんですよ。町の職員ならまだ歯止めがきくと思いますが、コンサルティング会社はそれはもうやらないと収入にならないんで、そうなっちゃうんで、そこだけはちょっと考えていただきたいと思います。町長のお考えをお示してください。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時31分 休憩

午前10時32分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

町長。

◎町長 鈴木 康友

ふるさと納税企業版については、今後もいろいろな御協力いただけることに関しては進めていきたいと考えております。その中で議員おっしゃるとおりこういった見方、いろんな視点があるというところは重々踏まえて、今後の対策、我々のほうでよく話し合っただけで今後進め方については考えてまいりますので、御理解のほどよろしく願いいたします。以上です。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

他にありますか。

吉原委員。

◎吉原 経夫委員

ちょっと22ページ23ページで、ちょっと国の方針が令和7年度から令和8年度にかけて延びたことで、幾つか示していただいているんですが、ちょっと火曜日一般質問してごめんなさい火曜日質疑したときに、ちょっとそれもですね令和7年度から令和8年度に延びた例、ちょっとまとめてちょっと教えてくれと教えてくださいと言ったときに、子育て支援課しか答えられなかったんで、ちょっとこれ、簡単に言っていただいて何件ぐらいあるのか。ちょっと何か大分延伸延伸と聞いたような気がするんですが、件数だけでもいいです。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時33分 休憩

午前10時34分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広  
休憩前に引き続き会議を開きます。  
総務課長。

◎総務課長 吉田 美穂

今回標準化の関係で延伸しております。こちらにつきましては、標準化システムの国の制度改正ですとか標準仕様の変更等により、標準準拠システムの開発が遅れ、延伸しております。また、他自治体の窓口停止事象の発生や開発元における新規切替え停止の方向性を受け、安全な稼働の確保のため令和8年度に延伸を予定している関係で、システムの構築に関わる費用、こちらのほうが令和8年度に延伸しているということでございます。以上です。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広  
他にありますか。  
後藤田委員。

◎後藤田 麻美子委員

25 ページです。大治町長選挙の職員手当が減額になっております。全てですね。これは6時間の予定を見込んでいた予算だと思うんですが、1時間になったという説明でありましたが、なぜ短縮できたのか。もう少し詳細をお願いいたします。

◎総務課長 吉田 美穂

こちらにつきましては当初予算では、不測の事態が起きた場合に備えて、少しそのことも考慮して予算を計上しております。今回ですね町長選挙を、開票作業を行った結果適切に正確に安全性も考慮して、一応適切に運用した上で削減できたというふうに考えております。以上です。

◎後藤田 麻美子委員

今後いろんな知事選とか統一選挙とかありますが、こういった方法で今後もやられていけるんですよ。

◎総務課長 吉田 美穂

今後行われる選挙の開票作業につきましても、正確性効率性そういったものをきちっと配慮した上で、開票作業を進めていきたいと考えております。以上です。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広  
他にありますか。

〔「なし」の声あり〕

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広  
ないようですので、これで質疑を終わります。

日程第2、議案第4号令和8年度大治町一般会計予算を議題とします。

議場で提案説明がありましたので、直ちに質疑に入ります。

質疑のある方どうぞ。

八神委員。

◎八神 太紀委員

106 ページのホームページ運用業務委託料について質問させていただきます。これ、契約が一般質問のほうさせてもらったんですけども令和8年度で切れるかなと思うんですけども、これは新しい業者が変わるのか、そのままいつている状態の料金なのか、ちょっとお聞きします。

◎企画政策課長 水野 学

はい、ホームページ運用業務委託料でございますけれども、本年の9月30日で現契約が切れるということで、次回の契約につきましては同業者で延長の契約をさせていただこうというふうに考えております。以上です。

◎八神 太紀委員

一般質問のときに契約は5年っていうふうに前は聞いておりました、3年とか短くすることはできないんですかっていうお話をさせていただいて、305 ページのところですね、債務負担行為で見ると令和9年から令和13年までっていうふうに書いてあるんですけども、これまた5年の契約ということになるのでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

はい、債務負担行為のほうで示させていただいたとおり、5年の延長をさせていただくというところでございますけれども、この予算計上するに当たりまして、3年とそれから5年と、あるいはまた再度新規でやるような更新をするようなところで予算の検討をさせていただきまして、今年ですね行政改革といったところで進めてまいっておるところで業務委託料のところも10%削減という目標がございましたので、それに見合うというところで、3年と5年比較した結果、5年の延長というところでお願いするということでございますのでよろしく願いいたします。

◎八神 太紀委員

ホームページのところで、修正でポイントを使って修正するというふうにも前お聞きしました。これ契約も新しくなって毎年毎年そのポイントは繰り越しされるのか、もう使い切らないといけないのか、現状、例えば今年度はもう使い切っているのかどうかっていうところはいかがでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

はい、毎年2000ポイント付与されて、業務の内容をこのホームページの改善とかに使えるポイント数っていうのを、この業者に確認しながらポイントを消費しながら改善しているっていう状況でございます。今、繰り越してきて結構額がポイントたまっているんですけども、今予定している改善項目とかですね、以前、八神委員から一般質問

で頂戴したような改善項目等を検討しておるところでございますけれども、なかなかすぐポイントを消費するような改善項目もございまして、なかなか思ったとおりにはいっていないといったところが現状でございます。以上です。

◎八神 太紀委員

次の質問させていただきます。118ページのガバメントクラウド運用管理補助委託料についてなんですけれども、これ財源のほうがこのデジタル基盤改革支援補助金というのが国からですかね、国・県であると思うんですけれども、この金額は全部その国・県からのものが当たるっていうことになるのでしょうか。

◎総務課長 吉田 美穂

国からいただいておりますデジタル基盤改革支援補助金につきましては、対象となる経費がガバメントクラウドの利用料ですとか回線料、あとシステムの構築費用等が補助の対象経費となっております。

◎八神 太紀委員

今の同じ質問となってしまうんですが一般財源も数字が書かれていると思うんですけれども、これ何か割合とかあるんですかね。何割はこの補助を使って何割は一般財源みたいな形なんでしょうか。

◎総務課長 吉田 美穂

標準化に関わる費用につきましては、今現在ですが7年度までは一般財源なしでこちらの補助金を使ってシステムの構築等を行っております。

◎八神 太紀委員

128ページの総代謝礼についてなんですけれども。済みません。ちょっとページ数が分からなくなりました。

暫時休憩をお願いいたします。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時42分 休憩

午前10時43分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

八神委員。

◎八神 太紀委員

126ページ総代謝礼についてなんですけれども、これ行革のほうで削減して、総代さんの業務を減らすってようなことが書いてあったと思うんですけれども、これは令和

8年度からは行わないのでしょうか。費用が令和7年とほぼほぼ変わらないかと思うんですけども、いかがでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

はい、行革のほうではこちらのほうも30%減といったところが示されておったところでございますけれども、ただですね、総代さんの業務の内容等を今精査中でございますので、引き続き検討課題として令和8年もやらせていただくということなので、よろしくお願ひいたします。

◎八神 太紀委員

これ令和9年にはその業務が減るとかになるのか。もう8年度のまま、このまま8も9も変わらずいくのかっていうのは、今大体はわかるのでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

はい、総代謝礼でございますけれども、こちらのほう総代さんに充て職であるところで衛生委員の産業環境課さんがやっている手当のほうもでございますので、そちらとの整合性等もございまして、両課で話し合いをしながらですね打合せをしながらですね今後ちょっと検討してまいりたいというふうにお願ひいたします。令和8年につきましては、今、町からですね回覧業務といったものを月に1回程度総代さんのほうにお願ひをしとったところでございますけれども、町からの回覧業務、定例の回覧業務については削減する方向で今考えているところでございます。以上です。

◎八神 太紀委員

令和8年度回覧業務がなくなるということで、今そういう認識なんですけれども、そうすると予算としては、令和7年度よりも当初予算は令和8年度のほうが多いと思うんですけども、総代謝礼が減るっていうことではないですよ、要する業務が減るから総代謝礼を減らすっていうふうな認識だったんですけども、業務だけ減らして総代謝礼は変わらないという認識でしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

令和8年につきましてはこの予算でいくということでお願ひいたします。回覧業務につきましては、今まで業務委託でこちらからの回覧を各総代さんのほうに配達する業務といったものがありましたけれども、その業務についてはなくしておりますけれども、総代報酬、総代謝礼につきましては同額程度のものということでお願ひしたいということでお願ひします。

◎八神 太紀委員

234ページ。砂子土地地区画整理事業の3D都市モデルのところですね。前回にほかの議員から質問あったんですけども、この3D都市モデルは大治町全体を都市モデルにするのか、砂子地区だけを3Dモデルにするのかっていうのはどちらになるのでしょうか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 済田 茂夫

3D都市モデルといたしましては大治町全域を3Dの都市モデルにしていく予定でございませう。

◎八神 太紀委員

そうすると済みませう、砂子土地区画整理事業費の中に入っていると思うんですけども、全体だったらまた違う項目かなとも思うんですけども、ここに入っている理由は何かあるのでしょうか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

この都市モデルの要綱の中に、このモデルを使って地元とかの説明会等に活用するという条件がありますんで、そのものにつきましては区画整理事業のところでは今後の説明会等のシミュレーションを使いたいというふうに考えておりますので、今回そちらのほうの都市計画のほうで、済みませう土地改良のほうで予算のほう組ませていただいていることとなりますのでよろしくお願ひいたします。

◎八神 太紀委員

つまり都市モデルのどういうものができるかっていうところで、この前の説明で水の流れとかっていうところがあったと思うんですけども、大治町全体を3Dモデルにしてもう少し詳しくどういうことができるようになるのかお聞きしてもいいでしょうか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

大治町全域の建物・道路等の高さのデータを持っておりますんで、それを3D化にして最終的には今後につきましては防災・減災の観点から内水のシミュレーションとかっていうのにも活用できますし、交通渋滞の渋滞シミュレーションというのにも活用できますんで、今後はそういうものについても活用していきたいというふうに考えております。

◎八神 太紀委員

つまり内水のシミュレーションっていうのは、例えば何か、雨がどれくらい降った何時間とときにどれくらいどこが沈むとかっていうシミュレーションであっていますか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

はい、委員おっしゃるとおりどれくらいの雨が降った場合にどこからどういうふう浸水がしてくるかというシミュレーションになりますので、委員おっしゃるとおりものになります。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

他にありますか。

吉原委員。

◎吉原 経夫委員

前の委員と同じ233、234の砂子地区事業支援業務委託料についてお聞きしますが、これ今年度まで業務支援、事業支援やってきたんですが、どこまで成果があつて来年度何をどこまで持ってって、それ以降最終的にどこまで事業支援業務でやっていく予定な

んでしょうか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

現在の砂子のほうにつきましては準備委員会というのが立ち上がっておりまして、それを今一緒に支援をしている状況になります。で、来年度の予算につきましては準備委員会とか説明、済みません、全体説明会の資料作成とかを予定しておりまして、最終的には全体説明会の後に区画整理事業のまとめといたしまして「ニュースレター」というのを作成する予定がございますので、その委託費になります。以上です。

◎吉原 経夫委員

今年までではどこまで成果が上がっているんですか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

今回、今年度までですけども地元との準備会といたしまして4回の準備委員会との勉強会を開催しております。あと今週末13日の金曜日と14日の日に地権者の全体説明会をやることで第2回目ということですが2回の説明会、あとは今現在徴集をしております仮同意書及び土地利用意向調査の実態調査のほう今現在している状況になっております。以上です。

◎吉原 経夫委員

今年度までに準備委員会、4回勉強会されたと。全体に地権者に説明会をすると。何を説明するんです。だから、結局何年度までにやるとか、ここに都市計画道路をつくるとか、減歩率でどうだとか、いろいろ説明することあるんですが、大まかでいいですかから何を説明する説明会ですか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

全体説明会なんですけど、まず大治町では区画整理事業といたしましては今回初めてやる事業でありますので、まず区画整理事業とは何かというのを初め、準備委員会を初め皆さんに土地区画整理事業とは何かとか、今後どういうふうにやっていくかという大まかな説明会のほうを開いているというのが現状でありますのでよろしく願いいたします。

◎吉原 経夫委員

今年度は区画整理事業の全体について大まかな説明をすると、地権者にすると。来年度この300万を使ってまた全体説明会。これも地権者ですね。何を来年度は説明する予定でこの300万円を組んでいるんでしょうか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

はい。来年度の予算につきましては、今回今やっている仮同意書及び土地利用調査の意向調査をやっておりますので、そのデータをもとにしまして今後どこのエリアをどういうふうにしていくかというようなことも検討していく上で、説明会等をやっていく予定でございますのでよろしく願いいたします。

◎吉原 経夫委員

仮同意書ってというのは、組合員になっていいという同意書、仮同意書。それとも区画整理事業については賛成するから組合員になるんだけど、組合員になっていいという同意書、仮同意書でしょうか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

まだ今準備委員会が立ち上がっているだけの段階ですので、この意向調査というのはまずそのエリアとかそこを測量しても構いませんよというようなやつを確認させていただいて、そこにある土地につきまして今後どういうふうにその土地を活用していきたいかというのを今地元の地権者の方に聞いているのが現状となっております。

◎吉原 経夫委員

仮同意書に関しては、測量、他人の土地に入るんだから同意がないと入れないんで、その同意であって土地区画整理事業に対する仮同意ではないと。とにかく調べるだけは調査するだけはいいいよという同意、仮同意なんですね。また、土地利用については、例えば今大抵農地なんですね、そこを農地のままにするのか宅地にしたいのか。そういうそれぞれの地権者によって意見が違うと思うんですけど、その調査なんでしょうか。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

委員おっしゃるとおり、今その土地利用というのはその土地の所有者に対して今後その土地をどうしていきたいかという調査のものになりますので、よろしく願いいたします。

◎吉原 経夫委員

土地利用でその部分が全部農地でいいとか宅地でいいとかだったら問題ないんだけど、当然混在する。そうすると換地しなきゃいけない。ここの土地区画は農地に残す。ここは宅地にする。ここは保留地だとか都市計画道路の、いろいろ変わってきて、結局、移動してもいいという、換地してもいいという意向調査もしないと。そこら辺はどうでしょう。換地しないとまとまらないと思うんですが。

◎雨水対策監兼都市整備課長 濟田 茂夫

先ほども言いましたが、まだそこまで本当の話っていない状態で、本当に今地権者の方が今後その土地をどうしていきたいかというだけの土地の調査になっておりますので、換地だ減歩だという話の前に、まずその今後土地をどうしていきたいかという地権者の調査をしている段階にあります。

◎吉原 経夫委員

またもっと少し問題としては、相続した場合、猶予受けている納税猶予を受けているところもあると思うんですよ。それぞれもうそれもどのような状況なんでしょうか。個人情報なんですけど、調べていかないと幾らお金がかかるのかというのわからないので、そこら辺の意向調査はいつ頃されるんですか。来年度ですか。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時56分 休憩

午前10時56分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

建設部長。

◎建設部長 三輪 恒裕

はい、今課長申し上げたとおり今の意向調査をやっておる中ですので、その御意向の中には、例えば納税猶予を今受けているっていう御意見もあろうかと思いますが、まだ今の段階ではそれ以上先に進むお話ではないものですから、その点御理解いただきたいと思います。

◎吉原 経夫委員

来年度それ以降のことですが、最終的に町の何だ、砂子地区事業支援業務委託これは、ずっと続いていくと思うんですが、土地区画整理事業だとやっぱりコンサルティング会社なりが入ってやはりいろいろまとめたりするんですよ。町としてコンサルティング会社の方まで業務支援、事業支援業務委託していく考えなのか。それは本来は土地区画整理組合がやることなんで土地区画整理組合の仕事だと考えているのか、どちらなんでしょう。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時57分 休憩

午前10時58分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

雨水対策監兼都市整備課長。

◎雨水対策監兼都市整備課長 済田 茂夫

大治町の支援といたしましては、取りあえず組合設立までは支援のほうをしていく予定ではございますのでよろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

69 ページ 70 ページをお願いします。利子及び配当金で利子、これは以前お聞きした

ときこれは定期預金の利子だと、普通預金というのはというか利子がつく普通預金はかけていないという答弁を以前いただいた覚えがあるんですが、少しでも大治町、歳入を増やす上で、利子につかないものよりも利子がつく普通預金、普通預金でも今利子がつくようになってきたんで、そちらに変えていくというような考えはないのでしょうか。

◎会計管理者兼会計室長 石塚 秀樹

今のところは考えておりません。

◎吉原 経夫委員

だから、来年度1年間かけて、やはり考えていくとか、ちょっとそれは。

◎会計管理者兼会計室長 石塚 秀樹

今後の検討課題とさせていただきます。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前11時00分 休憩

午前11時00分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

会計管理者。

◎会計管理者兼会計室長 石塚 秀樹

済みません。先ほどの質問についてももう一度答弁させていただきます。

通常定期預金で運用しておるんですけども、支払いに関するその口座、普通預金についてはですね、決済性預金で管理しております。

◎吉原 経夫委員

決済専用の普通預金口座だと利子につかないと。一般の普通預金に変えることは一応規定、銀行の規定上出来ないということなんではないでしょうかちょっとそこら辺わかれば。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前11時02分 休憩

午前11時12分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

会計管理者。

◎会計管理者兼会計室長 石塚 秀樹

先ほどの御質問もう一度答弁させていただきます。

例えば金融危機等に陥った場合にですね、ペイオフの場合は1000万までしか保証はされないものですから、今の決済性預金ですとそういった危機に陥った場合、全額が保証されるということで決済性預金に預けてそこから出し入れをしております。以上です。

◎吉原 経夫委員

113、114 ページの企画政策課の会計年度任用職員についてですが、先ほど補正予算でもお聞きしましたが、音訳の業務もやっていくということで、それでできたものですね音訳してできたもの。せっかくお金をかけて使っているんでエフエムななみ以外で活用していく。例えば町のホームページ載せるとか、CDか何かにして希望者に貸すとか、そういう団体さんに贈呈するとか、ちょっとそういう考えはないでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

はい、各自治体でそういった音源等をホームページ等で公開しているっていう状況であるということは承知しておるところでございますので、本町で可能かどうかといったところにつきましては、今後ちょっと検討してまいりたいというふうに考えておりますのでよろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

115、116 の企業版ふるさと納税マッチング支援業務委託料についてお聞きします。今年度からやっているんですが今のところ成果がないということで、今年度、企画政策課などが中心で町の事業やっている委託業者、または町内に本社はないけど町内の事業者など当たってみえると思うんですが、今年度幾つかマッチング支援業務やっていただいた業者さん、どのようなところを当たってみえるんでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

本当に全国の企業さんとかで、このお金、寄附の現金っていうんですかね、に限らず物納といったところとかも検討していただいておりますので、全国の企業さんからこういう物品を寄附できますよっていうところの紹介とかをうけているような、そういうような状況でございます。以上です。

◎吉原 経夫委員

ですから、今年度は企画政策課中心なって、契約業者さんまた町内に本社はないけれども事業者さんなどに当たってみると。来年度このマッチング支援業務をやってくださる事業者さんにそういう名簿を渡してこういうところ当たってくれとか、企画政策課がやらなくて、その民間事業者さんがやられるとか、そこら辺の方針の変更とかあるんでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

はい、我々で当たるところもございますので、そういったところの調整というんですかね、例で言いますとこの業者は町のほうで当たっていますんでマッチングのほうは控えてくださいとかですね、そういった打ち合わせというのは可能でございますんで、委託事業者とよく打ち合わせをしながら進めてまいりたいというふうに考えております。以上です。

◎吉原 経夫委員

今聞いて安心しましたが、やはり町の契約する事業者などはやっぱり町が直接当たったほうがいだろうということは思うんで、それなりにただ内規なりを先ほどお話ししましたようにきちっと歯止めをかけながら当たってくださるほうがいいと思うんで、そちらのほうでやってもらうようにしたほうがいいんですが、そうするとですね、民間事業者さん委託して成果上がるんですか。やっぱり他の地方公共団体さん見ていくと、やっぱりその市町村と関連のあるところがやっぱり企業版ふるさと納税されるところ多いんですよ。全く関係ないところというのはやっぱり少ない。本当に 1100 万委託料ということでもっと 20%だから 5000 万か 5000 万入る予定で組んでいますけども、ちょっとそれは難しいんじゃないかなと。今の役割分担だとね。と思うんで、ちょっとそこら辺はどうでしょうか。

◎企画政策課長 水野 学

はい。目標の額ということでこの 5000 万の最大 20%ということで、1100 万の予算というところ計上しております。こちらのほうですけれども、町の自主財源の確保に向けてですね、ここを目標としてやっていくというところでよろしくお願ひしたいというふうに思っております。以上です。

◎吉原 経夫委員

またちょっと違うもので 195、196 で、名古屋市上下水道局市外給水関係経費負担金とあります。これの根拠をお示してください。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

はい、名古屋市上下水道局の給水の負担金でございます。昨日もですね、ごめんなさい、おとついても少し説明させていただきましたが、徳山ダムの事業が終わった償還金と、それから木曾川水系の連絡導水路、こちらの工事の金額ということで、名古屋市上下水道局からこれだけかかりますということで負担金に来ておるところでございますが、パーセントにつきましては、8 年度につきましては 1.236% ということでございます。以上です。

◎吉原 経夫委員

241、242 ページをお願いいたします。そこにもですね名古屋市上下水道局市外給水関係費負担金があります。この根拠をお示してください。

◎防災危機管理課長 山田 繁樹

名古屋市水道局市外給水関係の経費の負担金でございますが、こちらにつきましては、消火栓関係の経費の負担金になります。維持管理費と新設分に関するものでございます。以上です。

◎吉原 経夫委員

消火栓の維持管理費と新設。そうすると水道代はどうなりますでしょうか。その消火栓の。

◎防災危機管理課長 山田 繁樹

消火栓の水道料に関しては無料でございます。以上です。

◎吉原 経夫委員

219、220 ページお願いいたします。そこに商工会の補助金があるんですが、ちょっとお待ちください。商工会補助金 1438 万 5000 円があります。これなんか昨年度より増えているようですが、これ人件費、大部分が人件費とお聞きしましたが、人件費が今年度と来年度変わっていくんでしょうか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

はい商工会補助金でございます。こちらですね昨年度と今年度予算の絡みでございますが、主に人件費ということで増額をさせていただいております。以上です。

◎吉原 経夫委員

人件費、結局人員が増えたとか、もしくは県の補助金が減るからなんでしょうか。県の補助金が減れば当然町の負担が増えると以前説明聞きましたんで。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

はい、商工会の補助金につきましては昨年度はパート 1 名の増員があったんですけど、こちら補助対象外経費で行っておりまして、今年度 8 年度につきましては補助対象内のほうで組みさせていただいておるということでございます。

◎吉原 経夫委員

今年度補助対象外で補助対象内になったということで、ちょっとその補助対象、対象外、対象外だと商工会の独自予算でやると思うんですが、これが変わった経緯は。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

実はですね令和 6 年度に職員が退職をしましてそこからばたばたしておるという感じでございます。その中で商工会のほうから出されておる内訳について、そちらで補助をしているということがございます。

◎吉原 経夫委員

だからパート 1 名に関しては令和 6 年・令和 7 年は対象外で町の補助対象外だったけど、8 年度は対象内にしたと。ちょっと余り根拠ははっきりわからないんですが、ちょっとそこは何か変わったことがあるんですか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

その内容につきましては我々のほう特に把握してございません。

◎吉原 経夫委員

ただ、商工会のほうから6年7年は申請がなかったけど、来年度に関してはそういう補助対象にしてくれという申請があったんでしょうか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

内訳の中で県の補助、町の補助、自己財源という内訳がございます。その中の振り分けについて商工会のほうからこういうふうにしてほしいということで申請をいただいております。

◎吉原 経夫委員

小規模事業指導費補助金これが減っているんですが、これはどういう。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

はい。こちらですね、県の補助金がついたということで今回減額になっております。

◎吉原 経夫委員

商工会予算書なんか見ると事務局長等の人件費などもいろいろ予算なり上げられていて、今年度は事務局長の人件費というか、派遣だから大治町持ちで、ただ補助金額に反映しないんですが、来年度の事務局長については大分増えているようなんですが、商工会の予算の中で、何か変更があるんでしょうか。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前11時26分 休憩

午前11時26分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

産業環境課長。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

事務局長設置費につきましては小規模事業のほうで補助金の対象となっております。補助対象のほうです、先ほどもお答えさせていただきましたが、町の補助金を振り分けるのかどうか、これは県の補助金によってまた振り分けが変わってきますので、そこら辺よろしくをお願いします。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

他にありますか。

はい、若山委員。

◎若山 照洋委員

ちょっと私から今の続きですが、商工会補助金これ昨年度、今年度と比べて240万増えているんですね。それが人件費ってということですか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

はい。主にそのとおりでございます。

◎若山 照洋委員

商工会の補助金全般なんですけど、他の団体、大治太鼓にしろ雅の会、そのあたりは全て減額されているんですね。その中で商工会の補助金だけは240万が人件費としたら現状維持のままなのが、説明が太鼓さんや雅さんに説明ができるような答弁というのはいくらももらえますか。なぜ商工会だけ現状維持。人から見たらこれは補助金240万増えているよねっていうふうに思われますよね。それは人件費ですっていう説明はできるんですけど、補助金を3割カットしますってふれていたのに、太鼓などほかの団体は減らされているのに商工会だけ現状維持。議員が全員ね、商工会の会員というのもあり、理事にね数人いますけど、ここはどういう理由で現状維持。他の団体にどうやって説明したらいいのかなっていうのをちょっと教えていただきたいんですけど。答弁できますか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

補助金に関しまして商工会からこのように金額が上ってきております。その中で、我々としましては削るところがないというふうに考えておきまして、100%そのまま予算立てをしているところでございます。

◎若山 照洋委員

それは多分どこの団体でもそうですよねきっと。削ってほしくないのは当然だと思うんですね。これは町長がどういう考えなのかわかんないですけど。商工会だけが現状維持っていうのがどうなのかなって思うんですけど、そのあたり町長どういうふうに思われますか。

◎総務部長 安井 慎一

行財政改革この中で補助金等の削減についてもお知らせしております。一般的な団体につきましては30%、それから公共的公益的な団体につきましては3つございます。商工会とそれから社会福祉協議会、シルバー人材センター。これは我々と同等な規模としてなかなか人件費を削るのは難しいだろうと。その中で削減可能であるならば、例えば運営費、こういったものを削減して、行革の中で努めていただきたいという話はしていますので、そこで民間団体と公益的団体ということで一部分けているというところでございますので、お願いいたします。

◎若山 照洋委員

そのように説明させてもらえばいいですか。

わかりました。

◎吉原 経夫委員

今、総務部長が3つの団体言われて、社会福祉協議会、シルバー人材センターも人件費が主なので削れない。ただ社会福祉協議会は庁舎の清掃の間隔を長くした。清掃の回数を減らすと同じように希望の家の清掃の範囲を減らすとかで、回数を減らすとかで削減したと。人件費は減らせない。ただ今回商工会の場合は、パートの方1人、今までは商工会持ちだったのが町持ちになっている。そこら辺の理由をやっぱりもう人件費は人件費で仕方がないと思うんだけど、今まで商工会持ちだったのが町持ちに変わったと。そこもちゃんときちんと説明しないと。結局、商工会は全部人件費、町が最終的に持ってくれる。事実そうなんですけど。県が補助金が増えれば町の負担が減る。県の補助金減れば町の負担が増えるというふうになっている仕組みなんで、独自事業がね、社会福祉協議会のようにやっているわけでもないし、だからそこら辺ですね、ちょっとパートタイムの方が、商工会が言ってきたからではなくて、なぜそうなったのかという説明までしないと増えた原因がきちっと説明できないと思うんですが、そこはどうでしょうか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

商工会の補助金なんですけど、パートの人件費につきましては大治町の補助金要綱によりまして、商工会の補助金要綱によりまして大治町が持つというふうになっておりますのでよろしくお願いします。

◎吉原 経夫委員

令和6年度は商工会が持ったんですね。そのときは財政問題というのはなかった。町の財政問題が起きて令和7年度とかね、その令和7年度も商工会が持ってくれていると。持っている。令和8年度で町が持つというのは、そこはちょっときちっと説明しないと。パートさん1人、今まで商工会が持っていたのをもう商工会が町に持ってくれと令和8年度から言ったから増えましたって人件費、そういう説明をしなきゃいけない。そうすると他の補助団体とかどう思うのか。そこで増えた正当性をきちっと説明しないといけないんですが、商工会が言ってきたから、その理由はそういうふうに補助団体の方に答えるだけで、商工会の方がそれで言ってきたから増えたんだと。1人増やしてくれと。今まで商工会負担できたんだけど令和8年度から増やしてくれと言ったからそうだったと。そういうふうに議員が説明すればいいんですが、そうしたら補助団体の方どう思うかと。だからきちっとして説明をしてもらわないとその点は、人件費が増えた点。どうでしょうか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

もともとですね、商工会の1人当たりの記帳指導ということで、大治町がかなり1人当たり多く持っているんですね。例えば、会員数で割りますと大治町1人当たり40人ということで。ほかのところではいますと20人とか18人とか、そういった記帳指導ということでやっておりますので、どうしてもパート職員がいるということを伺っておりますので、よろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

それはわかるんだけど、令和8年度に新たに採用する。どうしても必要だからっていうのはわかります。今まで商工会負担だったのが町負担に変わったと。きちっと、例えば県の今の話は県の補助金減ったというわけじゃないし、県の補助金減ったもんでちょっとその分町が負担しなきゃいけなくなったというのはまだわかります。そこら辺の説明をきちっとしないと、今まで、だって令和7年、6、7と商工会負担だったけど8になって商工会が負担してくれと言ったから町が負担しましたと言ったら、だったら他の補助団体、もう少し補助率戻してくれと言われたときに答えようがない。これはちょっと考えていただいて、後でもいいんで説明をもらわないと。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

ひとつ認識を改めていただきたいんですけど、7年度はもう既にパートさんが2人おりましたので、8年度もパートさんが2人ということで、人数は7年から8年変わりがないということだけ。はい、済みません、よろしくお願いします。

◎吉原 経夫委員

商工会負担だったのが8年度に町負担に変わったと。普通は町負担がちょっと町財政厳しいから商工会ちょっとねえ、町の財政がちょっと厳しいから負担してくれと変わるならわかるけど、逆に増える方向にいったら他の補助団体の方は誰も納得しないと思いますよ、それは。もともと2人いて業務は一緒に、これは。逆なら分かりますし、変わらないならまだわかります。変えちゃっているんだから。そこはきちっとして説明を。例えば小規模事業指導費補助金と合わせるとトータルでは減っているんで、トータルではちょっと減っていますとか。何か当然、商工会補助金だけ見て言うんで、他の補助団体の方はね、小規模事業指導費補助金はちょっと性格違うかもしれませんがそれを合わせたら減っているとか、何かそういうのをきちっと議員が説明できるようにちょっとつくって話してもらわないと、そこら辺ちょっと今日難しければ、ねえ。いいんで。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

暫時休憩とします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前11時37分 休憩

午前11時40分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

休憩前に引き続き会議を開きます。

産業環境課長。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

7年度、8年度当初予算ということで、商工会のほうから補助対象で申請をいただい

ておりますので、その関係で予算をつけさせていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

商工会の補助金の中に、人件費以外、行事などの補助もあると思うんですが、人件費以外は7年度と8年度、どのように変更があるんでしょうか。

◎産業環境長 伊藤 高雄

補助金の中でといいますと、7年度の当初予算と8年度当初予算を比べますと、街路灯の電灯料が少し上がっておるといふことと、地方振興事業、ごめんなさいこれは関係ないですね、ごめんなさい。あと、事務費として少し5,250円下がっておるところ、それから福利厚生費が少し下がっているということでございます。以上です。

◎吉原 経夫委員

行事などの補助は7年度も8年度も上がってない、今の話だということなんですか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

はい。同じ金額でございます。

◎吉原 経夫委員

その行事に対する補助は7年度8年度それぞれ幾らでしょうか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

細かいところはちょっと省かせていただいて1番大きいところですね、「はるウィン」につきましては400万円ということで変わりはありません。以上です。

◎吉原 経夫委員

ある程度人件費っていうのはわかるんだけど、「はるウィン」非常に大きいね、町民の皆さん楽しみにしている行事ではございます。しかし、他の運営団体さん、ごめんなさい他の補助団体さん3割カットということで、やっぱり行事の費用も3割とはいわなくても若干それは減らしていかないと。社会福祉協議会やシルバーさんには行事っていう費用がないんで、行事補助というか。商工会さんはちょっと規模が違いますけれども、そこは少し減らしてこれ商工会のほうで持ってくれと。400万ちょっと減らしてその減った分は商工会の独自予算でやってくれとかいって、いけば他の補助団体も少しは納得できる。人件費は仕方がない。ただ、行事の補助費が一緒だと。だったらそれは3割とは言いません。若干でも減らしてもらってそれは商工会の独自予算でやってくれといえ、やっぱりね「はるウィン」規模も違いますし、町民の皆さん楽しみにしているのもある。だから、3割とはいわなくても1割、5%、わかりませんが、若干減らしてそれは商工会の独自予算でやってくれといえ、そうしたら僕らも説明できる。他の補助団体さんに言われたときに。ちょっとそれは少し商工会さんと話をしてもらえませんか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

「はるウィン」なんですけど、全体の事業の金額を申し上げますと643万円かかっておるんですね。この中で町の補助金として400万出しておるんですけど、補助対象経費として、商工会が挙げてる場所はですね、会場整備費とか撤去費用が300万ぐらいかかっております。また、花火が120万円ぐらいかかっておるですとか、警備費が40万円ぐらいかかっているとかいうことで合計で495万円が補助対象経費であると。そのほか150万円ぐらいが仮装コンテストの代金ですとか、あと自分たちの食事代とか、そういったものが商工会で持っているところがございますので、このお祭りを成功させるために必要な経費ということで、大治町から400万円出しておるといってございまして、御理解いただきますようよろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

商工会はですね、こういう行事やったときに、いろいろお金をもらう手段、稼ぐ手段があると思うんですよ。そこら辺ですね、もしわかっていたら643万円かかったんだけど、その中で幾ら商工会として寄附なりいろいろなんで、令和7年度、お金を手に入れられたんでしょうか。商工会は。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

はい。産業環境課としましては大治町の補助金以外にこの祭りに対しての歳入については、申し訳ございません把握しておりませんのでよろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

だから643万かかったというのも精査していないと。補助対象の495万に関してそれ当然補助対象だからこういう内訳だっと思っていらっしゃると思うんですが、643万円かかったというのは、ちょっとどういうふうに補助対象外の経費は何も把握していないということでしょうか。

◎産業環境課長 伊藤 高雄

把握ということですけど、項目立てでこれが幾ら、これが幾らと先ほど申し上げた主なものについて、そちらについては把握をしております。

◎吉原 経夫委員

いや、643万かかることだし、400万全額払っていないと。だから400万でいくと。ただ、そこできちっと説明していかないと、他の補助団体さんにも。変わってないとなるんで、もう少し詳しい説明をまた今日でなくてもいいですけどしていただけると。補助団体さんに聞かれたときに説明ができるんで、それは最後要望として上げて質問を終わります。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

他にありますか。

[「なし」の声あり]

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

ないようですので、これで質疑を終わります。

日程第3、議案第6号令和8年度大治町土地取得特別会計予算を議題とします。

議場で提案説明がありましたので、直ちに質疑に入ります。

質疑のある方どうぞ。

[「なし」の声あり]

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

ないようですので、これで質疑を終わります。

日程第4、議案第9号令和8年度大治町下水道事業会計予算を議題とします。

議場で提案説明がありましたので、直ちに質疑に入ります。

質疑のある方どうぞ。

はい、吉原委員。

◎吉原 経夫委員

令和7年度までですね、大治町、どれぐらい下水道通っているのか。この令和8年度のこの予算やることによってどれぐらい増えるのか。あとですね、町全城市街化地域ですね、町全域やるには、このペースでいくとあと何年かかるのか。それをお答え願いたいと思います。

◎下水道課長 後藤 丈顕

下水道の現在の普及率でございますけども、令和6年度の末現在で26.1%と、1%。済みません、令和7年の10月で26.2%まで今現在増えております。

来年度でどれぐらい増えるかということなんですけども、来年度におきましては下水道の延長が推進工法で約8メートルほど行いますので、供用開始の区域についてはちょっと増えないような状況でございます。

あと全体どれぐらいで整備されるのかという御質問でございますけども、まず今現在事業認可を受けている区域がございます。そこをまずは進めていきたいというふうに考えておりますので、全体でどれぐらいかかるかというのはちょっと即答できませんので申し訳ございませんがよろしくお願いいたします。

◎吉原 経夫委員

以前のペースだと約1%ずつ各年度増えていて、今お聞きすると0.6%、やっぱり半分は工費を減らしたからやっぱ半分近くで半分ぐらいだと。8年度はちょっと違うことを延ばす、延ばすことはしないんで増えないと。普通に考えて後74%ぐらいで0.5だったというペースですが、仕方がない今の大治町の財政状況の中で土木費は半分にしていかないといけないということで理解できるんですが、まずですね、接続率、戸数を

増やす。接続率というのか、その対策はどうなっているのでしょうか。

◎下水道課長 後藤 丈頭

接続につきましては、職員のほうで工事をするエリアの隣接する影響する方に個別でお会いしながら、下水道の使用の公共ます等の設置と同時に接続のほうの依頼のほうはさせていただいているような状況でございます。あと広報等で接続可能なエリアについては広報のほうでお知らせじゃないですけども、周知をさせていただいているような状況でございます。

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

他にありませんか。

〔「なし」の声あり〕

◎総務建設分科会委員長 三輪 明広

ないようですので、これで質疑を終わります。

以上で本日の日程は全て終了しました。

これで、予算決算常任委員会総務建設分科会を閉会いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前11時53分 閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

総務建設分科会委員長 三輪 明広